

# 令和元年度 沖縄県高等学校新人体育大会

## 第26回沖縄県高等学校新人ボート競技大会実施要項

**主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会  
**後援** 公益財団法人沖縄県体育協会・大宜味村・大宜味村教育委員会  
NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社  
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社  
**主管** 沖縄県高等学校体育連盟ボート競技専門部・沖縄県ボート協会

**1. 期 日** (1) 開 始 式 令和元年10月19日(土) 13:00  
(2) 競 技 令和元年10月19日(土) 1日目 14:30 [個人タイムトライアル]  
令和元年10月20日(日) 2日目 10:00 [本戦]

**2. 会 場** (1) 開 始 式 大宜味村塩屋湾県立艇庫  
(2) 競 技 大宜味村塩屋湾特設ボート場

**3. 競技規定** 公益財団法人日本ボート協会制定【競漕規則】による。

**4. 種 目** 男子 舵手付クォドルプル、シングル・スカル、ダブル・スカル (1.000m)  
女子 舵手付クォドルプル、シングル・スカル、ダブル・スカル (1.000m)

**5. 競技方法** 1日目 個人タイムトライアル(1,000m)を行い、タイムにより本戦でのレーンを決定する  
2日目 トーナメント方式(1,000m)で順位を決定する  
※ コース上のコンディション不良等により、本戦での競技実施が困難とみなされた場合、1日目のトライアルのタイムをもって順位を決定する。また、2日間とも競技実施不可であった場合は、エルゴメーター(2000m)を実施し、順位を決定する。

### 6. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年に在学する生徒であること。
- (2) 令和元年度沖縄県ボート協会に登録済みの者であること。
- (3) 平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

### 7. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の教員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 8. 参加制限

- (1) 舵手付クォドルプル 監督1名、選手7名  
ダブル・スカル 監督1名、選手3名  
シングル・スカル 監督1名、選手1名 種目別監督の兼任は可能である。
- (2) 各種目、普及の為使用可能な艇数までの参加を認め、申し込みが多い場合は監督会で調整する。

### 9. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法  
(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。  
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
- (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 (沖縄県体協スポーツ会館303号室)  
沖縄県高等学校体育連盟 会長 宛
- (3) 申し込み締切 令和元年9月25日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

**10. 抽選会及び監督会** 令和元年9月27日(金) 16:00 那覇工業高等学校

**11. 表 彰** 優勝には賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。

### 12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 配艇練習は10月19日(土) 9:00~12:00
- (4) 監督・主将会議、10月19日(土) 12:30 大宜味村塩屋湾県立艇庫